



○1 学期無事終了！夏休みがスタートします。安全な行動を心がけましょう。

本日1学期を無事終了することができました。大変暑い中ではありましたが、1学期の表彰式も行い、校長からの話もさせていただきました。(次ページに掲載)4月から約4ヶ月が経ち、いろいろな成長が見られました。

これも保護者の皆様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝しております。夏休み中は家庭での過ごし方をしっかりとお子様と確認していただき、何かあれば遠慮なく学校へご連絡・ご相談いただきたいと思います。

先日、東海地区の街頭指導員の方々と情報連絡協議会が行われ、校長も参加させていただきました。指導員の方々は、定期的に東海地区を巡回パトロールし、警察と連携して地域の安全対策にご協力頂いております。そこで気になる点がありましたので共有したいと思います。「生徒は、よく挨拶してくれます。」「部活動生が(本校だけではなく)マルイチスーパー等に涼む目的でたむろしている様子を見かけます。」「高校生のスポーツタイプの自転車でライトが付いていないものがあり、無灯火になっている自転車を見かけます。」などの情報をいただきましたので、ご家庭でも一度確認していただきたいと思います。また、遊泳に関する共通理解として、「遊泳禁止区域」では絶対に泳がないことをご指導ください。よろしくお願いいたします。

○トコトン!ボーイ、トコトン!ガール みつけた。(挑戦することを決めた生徒を紹介します)

3年生 T.Rさん(右側)、T.Mさん(左側) (花壇をいっぱいにして!!)



T.Rさんは、2年時全校環境美化委員長に立候補しました。その役割は、月別の専門委員会を運営し、月毎の目標を立て、学校の美化に努めています。ある時、保健環境部の高木先生が、「体育館前の花壇を整備したいですね」成合先生が「文字を描けたらいいね」と提案され、協議の結果、本校のスローガンの一部「栄光は君に♥」を描くことになりました。ただ、体育館前の花壇は、夏の暑さの勢いに比例して草が生い茂っていました。まずは、同クラスの環境美化委員長 T.Mさんに相談し、草抜きから始めることにしました。一向に減らない草、二人で放課後を使っただけの作業でしたが、気がつけば、部活動生が手伝ってくれたり、みんなが声をかけてくれたりして、もう止められない状態でした。2週間程して、ようやく草抜きが終わり、「栄光は君に♥」の文字を土で形どりしました。毎日毎日放課後は、花壇と向き合い、ようやく花植えができるようになるまで約一ヶ月が経過しましたが、花植えは色合いを考えながら植えました。生徒が通るたびに「うわーすごい!」という声が聞こえ、私達もワクワクしながら取り組みました。環境美化委員として、全校生徒に伝えたいことを尋ねると「清掃時間は駆け足で清掃場所に行き、それぞれの場所で時間ぎりぎりまできれいにしましょう。」と明るく答えてくれました。また、今回の経験で成長したと思えることを聞くと、「人のために、誰かのために行動することで自分に自信が持てるようになったし、草抜きで忍耐力が付きました。」と二人は笑顔で答えてくれました。

この行為こそが「贈与」と呼ばれるもので、この「贈与」が広がっていくことを願いたいと思います。



みなさん、1学期が本日で終了します。4月に赴任した時、桜ヶ丘の美しい桜が咲き誇っていましたが、今は、周囲の山々の深い緑に深呼吸しながら癒される日々を送っています。

今学期は、部活動の各種大会での活躍をはじめ、皆さんの頑張りがありました。その瞬間瞬間で、目標に向かって自らの力を発揮し、また仲間と心をつなげて立ち向かっていくその姿に、皆さんの底力と大いなる可能性を感じました。本校のスローガン「栄光は君に 挑戦せよ延商生 やるならトコトン!」がありますが、まさに皆さんが示したその姿こそ、この現れではないか、と感じています。

7月26日から4年に一度のオリンピック・8月28日からパラリンピックがパリで開催されます。2020年東京オリンピック(コロナ禍で1年延期)から3年の月日が経つことに本当に早いなとつくづく感じます。

選手たちは、東京オリンピックから今年のオリンピックまで、どのように戦ってきたのか、その出場権を勝ち取るまでの戦いがテレビで数多く報道されてきました。本当に全種目において日本選手強くなったという印象があります。

中でも、私はバレーボール競技に注目しています。先日行われたオリンピックの前哨戦というべき大会バレーボールネーションリーグで見事男女とも銀メダルに輝きました。東京オリンピックでは男子は7位でしたが、そこよりもはるかに強さが際立っていました。

日本の主将である石川祐希選手は、18歳の時に、言葉の通じない世界最高峰のイタリアでプレーをすると覚悟を決め、約10年間「自分が一番大きく成長できる場所」を選択し、自分に何が足りないのかを追い求めプレーを続けてきました。それに影響を受けた他の選手も後に続いて海外でプレーする選手が増えました。個々に鍛えられた選手たちが今年集合し、目指すものは、やはり「金メダル」です。強くなって当然ですね。

石川祐希選手は「誰のために戦うのか」とインタビューに次のように答えています。「僕は自分のために戦う。僕の人生だし、誰かに決められた人生ではない。僕がやりたいことをやっています。周りで支えてくれる方々への感謝の気持ちは勿論ありますが、自分が一番幸せになることが、周りの方々の幸せに応えることだと信じているので、自分は自分のために戦います。」とプロとして覚悟を決めた石川選手がとても印象的でした。恐らく、パリを目指してきたアスリートは皆、覚悟を決めて「自分が一番大きく成長できる場所」を自ら選び、自分と戦いながら4年間努力してきたのでしょう。この夏、是非応援しながら、選手の思いを分かち合いましょう。

さて、1学期に校長通信「士魂商才」で紹介した「トコトンボーイ、トコトンガールみーつけた」のコーナーで3年生を紹介させていただきました。

たくさん挑戦している生徒がいて、全て紹介しきれませんが、

- ・部活動を頑張りながら、自分の目標である日商簿記2級取得に挑戦を続ける生徒
- ・陸上の自身の記録を0.2秒縮めることに全力を傾ける生徒
- ・県北地域の隠れた名所を見つけ、それをつなぐビジネスプランを創造し、英語でスピーチをした生徒
- ・まつり延岡の実行委員として、地域のまつりを高校生として支え盛り上げようと奮闘した生徒
- ・今日発行するのは、体育館前の花壇を草むしりから「栄光は君に」の文字を花で表現してくれた生徒

一つ一つが挑戦であったと思います、まだまだ挑戦途中の生徒もいます。

さあ、みなさんは、夏休みをどのように過ごしますか。

夏休みやりたいことリストを作りましたか。みなさんの手帳に是非書いてみてください。

三年生は受験先を決定する、体育大会の応援の練習を頑張る、文化祭の練習計画をたてクラスで一致団結する。1、2年生も部活動の練習頑張る、なんでもいいです。

時にはピーチパフェを食べる。映画を観る、〇〇に行きたいとご褒美も必要ですが、リストの中に一つくらいは、自分を鍛えるものも書いてみましょう。

そのリストに嘘はないと思います。夏休みが終わったら、一つ一つに花丸をつけていきましょう。

そしてやり遂げた自分を褒めてあげましょう。

先日、日本オリンピック委員会(JOC)はパリ五輪のテレビCMの統一コンセプトを「一歩、踏み出す勇気を」に決定し、また、パラリンピック選手団のスローガンは「挑め、自分史上最強」と発表されました。

この夏、皆さんにはそれぞれの学年なりの過ごし方があると思います。振り返ったときに有意義であったといえる夏にしてほしい。毎日暑い日が続きます。熱中症には十分気をつけて、安全に活動してください。

願わくば、皆さんも「一歩、踏み出し」、「自分史上最強に挑む」夏にしてくれることを期待して、私の話を終わります。